

FAX または Eメールで竹森宛にご返送ください

返送期限 10月20日(月)

FAXの場合→FAX 番号：03-3351-5938

GHとSTの連携・医療提供体制に関する事例

事例の内容(当てはまる選択肢1つに○) ※1事例につき用紙1枚に、具体的な内容をご記入ください。

医療的な対応が必要で退居となった事例	医療的な対応が必要となったため退居となった事例 例) 経管栄養が必要となったため、退居となった、等。経管栄養が必要となった経緯(病気)や家族への説明なども記載してください。
介護職が医行為を行っている事例	介護職が医行為をしている事例 例) GHの介護職員が、定期的に必要な医療処置、あるいは臨時に必要な医療処置を行っている、等。医療処置の具体的な内容、医師からの指示の有無、家族への説明なども記載してください。
入居者との自費契約または無償での訪問看護を実施した事例	委託契約外の訪問看護介入が必要だが、医療保険の対象外のため、入居者との自費契約で訪問、または無償で訪問看護をした事例など。自費契約の内容など。 例) 特別指示期間14日間の後も、同内容の訪問看護をした、等
GHとSTの連携で良い関わりのできた事例	GHとSTが連携したことで、入居者への良い関わりができた事例 例) 老衰の末期の入居者を、GHで良い看取りができた、等
その他	GHとSTの連携や入居者の医療ニーズに関する事例、困っている事例など(上記以外)

◇ 事例の具体的な状況(入居者の体調や医療提供体制等)をお書きください。

◇ 上記の状況において、入居者にとって良かったと思うこと、悪かったと思うことをお書きください。

◇ 今後、どのように制度が変わると良いと思いますか。